

社会福祉法人イースターヴィレッジ

自立援助ホーム **マルコの家** 通信

No.4 2012.4 発行者:小田文裕

【お問合せ先】

〒328-0042

栃木県栃木市沼和田町14

自立援助ホーム マルコの家

☎ 0282-21-7740

✉ info-marc@easter-village.or.jp



～家庭での養育が受けられない15歳～20歳までの子ども達の就労・社会自立を支援しています～

## 花王ハートポケット倶楽部様 より助成金を頂きました！！



3月10日

栃木市民活動推進センター「くらら」にて

『花王ハートポケット倶楽部地域助成(栃木地区)贈呈式』

が行われました。

「自立援助ホーム マルコの家」はなんと！

メイン助成の20万円を頂きました。

「花王ハートポケット倶楽部」は花王(株)有志社員さんが毎月のお給料の中から積み立てを行っているそうです。また、助成に際しては「応募書類に会員さんが目を通し、応援したい団体に個人の1票を投じる！」という画期的なもの。たくさんの温かいメッセージも頂きました！！

「マルコの家」の子ども達を応援してくれる方がいる！

それが何より嬉しい！我々スタッフの活力にもなります。

### 「宝物」

アーチスタッフ 専務 野尻 美智子

ある日、私が担当してる会社に笑顔の可愛い子が来てくれました。

私はいつも彼女が気になっていました。

仕事に就いて社内の空気に馴染めず、我慢しているのではないか、と思っていました。

仕事が終わったある夜、彼女は休憩室で「はい、野尻さんの宝物」と言って

両手で私にロッカーの鍵を渡してくれました。

仕事が終わって疲れているはずなのに、元気で明るい笑顔が可愛かったのを覚えています。

毎日の努力の結果、今は最終検査員になり、仕事に対する姿勢にも輝きが見られます。

これからもっと輝いて、素敵な女性になって欲しいです。

彼女は私の人生の宝物です。

※アーチスタッフの皆さんのご協力なしに、今の「彼女」はないと思います。

以前、「私がこうして仕事を続けて来られたのは、野尻さんと出会えたから。」と

彼女がとても優しい表情で話してくれた事を思い出します。

全て順風満帆だったわけではありません。

寝坊してご迷惑を掛けた事もありました。人間関係に悩み、ご心配をお掛けした事もありました。

いい時も、そうでない時も、いつも彼女を見守って下さった方がいたから、今日の彼女があるのだと思います。



### ～お知らせ～

10月14日(日) 大平町 ゆうゆうプラザにて「マルコの家 フラメンコ コンサート」を開催致します。

チケット販売等の詳細は次号に掲載致します。皆様のお越しをお待ちしております。

## Please donate to Children Home

Maruco No Ie (自立援助ホーム マルコの家) ,The home of Marcelino accomodates high teenage boys and girls after their permanent education.We will give them some support to independent both society and financially.All those who did not get any support neither any parenting`s from their parents or relatives.Some of them are suffering from P.T.S.D. such as domestic violence, neglect or sexual abuse etc. Attachment disorder also suffers them in life time. Maruco No Ie set about accommodating boys and girls in July 2010 under authorizing by Catholic Saitama Diocese. An 18 year old boy and 16 to 19year old girls occupy fully at occupancy of 8. As they're about to live in Maruco No Ie some of them have no belongings even clothes to change. It will take huge amount of time for those children in care. It will also cost us. Japan and local government are very shortage in budget for welfare. Therefore, we are looking for some help.Donation is much appreciated always. We are looking forward to hearing from you.

Manager Fumihiko Oda  
Maruco No Ie

Easter Village(Social welfare in Juridical person)  
☎・FAX 0282-21-7740  
Postal Remittance for donation to  
Account No. 00150-6-774249  
Account Name「マルコの家(マルコノイエ)」

子ども達の自立支援の為  
ご寄付のご協力をお願い致します。  
<振込先> ゆうちょ銀行  
<口座番号> 00150-6-774249  
<加入者名> マルコの家(マルコノイエ)  
※2000円/年 以上の寄附をされると  
法廷控除が受けられます。

## ○寄贈品、寄付金ありがとうございます。大切に使用させていただきます○

くらら 様	船田 様	ミ事務所
新里 登喜子 様	臼井 様	戸木教会
箕輪 雅江 様	若菜 カツ 様	ミ 高橋
斉藤 昌子 様	若山 浩子 様	ミ 川村
佐藤 久美子 様	須黒 雪枝 様	ミ 樋渡
関口 尚 様	柴田 浩 様	ク 栃木
金子友妹子 様	自立援助ホーム星の家 様	ットワーク
東京都 木下 様	三松園 様	目 阿部
五十嵐 孝 様	柏倉 誠 様	目 小川

様 新潟天使園 高野 様  
様 (順不動)  
様 ※匿名でのご寄付、ご寄贈品を頂きました。  
様 心より御礼申し上げます。  
様 他にもたくさんの方にご協力頂きました。  
様 ありがとうございます。  
様 (H23.11.1～H24.3.31)

## 【在籍状況】

### 近況報告♥

- ♪ラーメン屋さんでアルバイト中。初給料をもらいました！(16歳)
- ♪マルコの家の新メンバー。朝5時起きで解体業頑張っています。(17歳)
- ♪病院での看護助手に採用されました。目指すは1ヶ月継続！(17歳)
- ♪自立に向けてアパート探しを始めました。理想と現実の狭間で悩みます(18歳)
- ♪教習所に通い始めました。仕事と教習所の両立ってなかなか大変。(19歳)
- ♪コンビニでのアルバイトも半年継続。頑張ってます。(18歳)
- ♪昨年から続けて来た仕事を退職。これから再出発です。(19歳)

H24. 4 現在

	男	女	計
16歳		2	
17歳	1	1	2
18歳	1	1	2
19歳		2	2
合計	2	6	8

### 【編集後記】

先日、入居している子と「仕事と休み」の話題になった時のこと・・・  
「うちの職場さ、基本2連休は取れない事になってるんだ。でも最初の頃は連休が欲しくて、仮病使って勝手に2連休にしちゃってたんだよね。でも店長はそれ分かって、社員さん達で「あの子、どうしようか」って話し合ったんだって。で、「あいつはまだ若いし、しばらくは2連休でシフトを組んでやるか」って事になったんだよ、ってこのあいだ聞いた(笑)」・・・と、初めて聞かされたこの話に、感動してしまいました。  
「仕事をしてお金をもらう」というのは厳しいものです。「仮病を使って連休を取るなんて言語道断」と解雇されても文句は言えません。それなのに、簡単に見捨てず育てようとして下さった職場の方に本当に感謝です。  
就職して1年。お陰さまで彼女は今、会社の社会保険に加入し「無遅刻無欠勤記録」も更新中です。  
今回寄稿頂いた「アーチスタッフ」の野尻さんも、うちの子の成長を温かく、時に厳しく応援して下さいます。もちろん、子ども達の人柄や、元来持っていた力もあるでしょう。でもそれは種のようなもので、社会で芽を出し根を張るには成長を信じて見守ってくれる人が必要なのだと思います。  
先日、ご縁があって御ミサにあずかった時の事。神父様の「目に見えないものを信じられる人は幸い」という言葉に、今の私の心を見透かされているようでドキリとしました。  
子ども達の成長はとてもしっかりです。今日できなかった事が、明日出来るようにはなりません。  
「糠に釘」「馬耳東風」のような毎日に、がっかり来る事もあります。でも、支援して下さいます方の存在と子ども達が見せてくれるひたむきな姿に力をもらい、今日までやって来れたのだと思います。  
応援して下さいます皆さんに感謝。これからもマルコの家の子ども達を宜しくお願い致します。



野原